

# もったいなか

MOTTAINAI

やつしろ資源循環 情報紙

～第3号～ 2014.1.

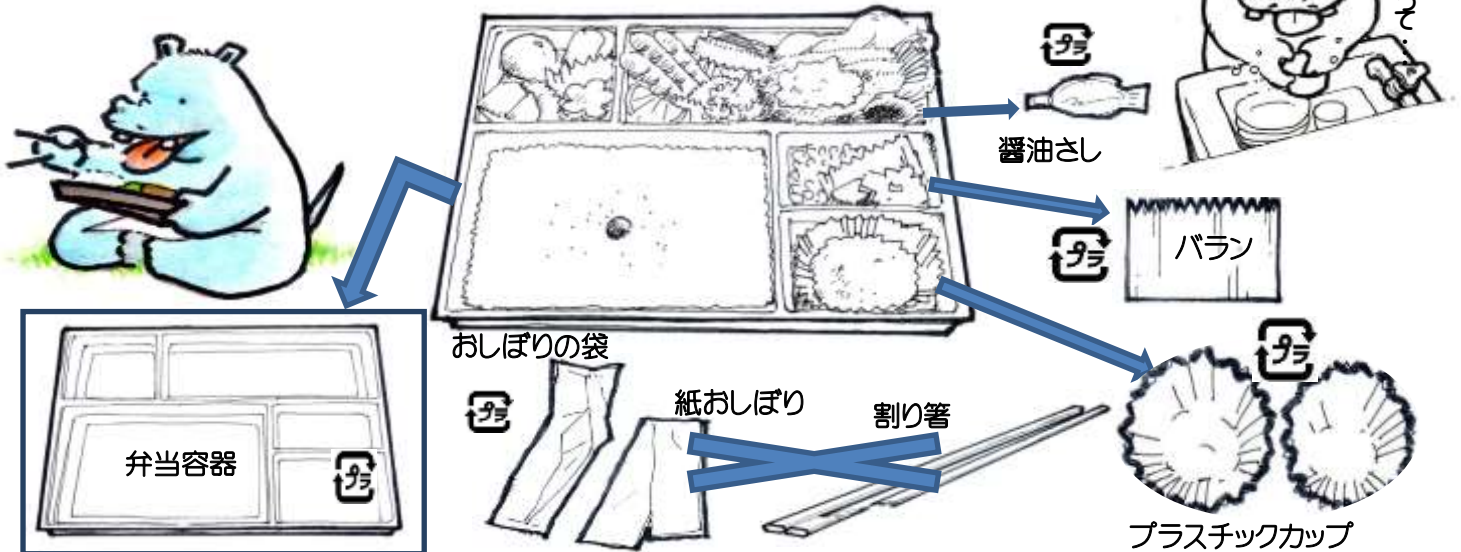
もったいなか・・・なにがもったいない？  
 ... ごみ が もったいない!  
 捨てれば ごみ 分ければ 資源



企画編集 次世代のためにがんばる会  
 熊本高専八代キャンパス上久保研究室  
 監修 八代市ごみ対策課  
 イラスト 松田 俊朗

買ってきたお弁当は食べたあとどうしていますか？

下の図で燃えるごみ袋に入るのはどれ？(答えは、下を見てね！)



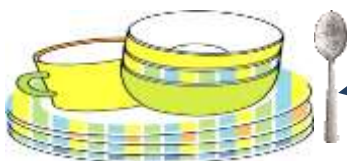
(答え) ごみとなるのは、【紙おしぼり】・【割り箸】でした。汚れた紙や割り箸は、リサイクルに向いていません。使い捨てのお弁当箱は殆どが【プラスチック容器包装類】として資源として出せます。きれいに洗って、まとめて資源の日に出しませんか？(八代市の【プラ】処理はほとんどが再生されて【プラ】容器になり、その他として固形燃料として使用)

イベントで使い捨て容器を使っていますか？ 無料で食器類をお貸しします！

お尋ねは 095-32-5081 松浦まで

使い捨ての容器を使用したときのごみの量・二酸化炭素の量を計算してみましょう！

紙のお皿	紙コップ	割り箸
容器代 5~18円 重量 9g	容器代 10円 重量5g	容器代 3円 重量5g
二酸化炭素(紙皿製造・焼却時の排出量)	二酸化炭素(紙コップ製造・焼却時の排出量)	二酸化炭素(割り箸・焼却時の排出量)
300枚の時 約 13.2Kg-CO <sub>2</sub>	200個の時約 5.0 Kg-CO <sub>2</sub>	300組の時 約 4.4 Kg-CO <sub>2</sub>
(ガソリン換算 5.7 L)	(ガソリン換算 2.1 L)	(ガソリン換算 1.9 L)
ごみの量 2.7kg	ごみの量 1kg	ごみの量 1.5kg



無料で借りた容器で、  
 ごみも二酸化炭素もゼロ！  
 しかもお財布にやさしい

(豆知識) 割り箸の 99%が中国産です。  
 割り箸がカビないのは【防腐剤】がかかっているからです。

## 無料貸し出し可能食器

お皿 1000枚・お椀 200個・小器 1000個・中器 1000個  
 お箸 200客・スプーン (小)189本・コップ 200個



今回は、熊本高専八代キャンパスの学生さんに、紙面作成をお願いしております。

若い世代からの感想や意見を御紹介いたします。

## 小さなことからコツコツと…

熊本高専 土木建築工学科 5年 市村 智宏 (八代二中・太田郷小 出身)

自分は最近になってから八代市のゴミ非常事態宣言を知り、ようやくゴミの分別に関心がでてきました。これまでは、プラスチックなどの資源ゴミは何も考えずに燃えるゴミに捨てていました。しかし、八代市における現状とゴミ問題について研究していくと、駄目と感じる行動が多いことに反省し、まずは小さくて簡単なことでもいので分別していこうと思うようになりました。



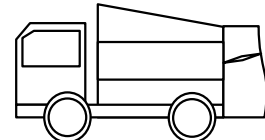
今は資源ゴミや燃えるゴミ、紙、ダンボールなどの分別をするようになりましたが、**分別の種類が多いことに困惑**しました。自分から進んでゴミの減量化に力を入れるためには、八代市が現在どのようにゴミの分別をし

ているのかを明確にしなくてははいけません。そこで必要なのが **資源の分別表**。

これがないと、ゴミの分別の効率にかなりの差が出てしまいます。今までゴミと思っていたものが、実は資源だった、と気付いたものも多かったです。社会人になると、「知らなかった」「聞いていない」は通用しないと伺っています。社会に出る前に、もう一度、身近な知識を勉強しておきたいと思います。

次世代のためにがんばろ会が、「資源の22分別」に関する認識や考え方などについてのアンケートを取った結果を集計いたしました。自由記述に関してまとめてみました。

- <自由記述数 1位> 資源の日を増やしてほしい。
- <自由記述数 2位> いつでも資源ゴミを出せる場所がほしい。
- <自由記述数 3位> カラスがゴミ袋をつついて荒らしているので改善してほしい。
- <自由記述数 4位> ゴミ袋の値段が高い。
- <自由記述数 5位> 分別方法などの情報量が少なく、分かりにくい。



【チェックポイント ～学生なりに調べてみました～】

1位の「資源の日を増やす」、2位の「いつでも資源ごみを出せる場所をつくる」、は、現在のところ、ゴミ収集車の運用上、資金的に難しいそうです。ただし、毎月第2、4日曜日に中北町の清掃センターで資源ごみの受け入れが行われています。…が、学生のように自動車が無い人は、捨てに行けません(泣)。

3位と4位はゴミ袋の問題。対カラス用のゴミ袋は、色を変えたり、味をつけたりと、研究が進んでいるようです。今後、詳しく調査してみたいと思います。5位は分別方法。正直、分別数が多くて難しいです、八代市。先にも書きましたが、資源の分別表は必須ですね。分別表は、内容が変更になるたびに戸別に配布され、八代市の公式ホームページでも掲載されています。ちなみに、学生達は、この「資源の分別表」の存在を知らない人が大多数でした。

その他、おもしろいと思った自由記述としては、生ゴミの堆肥化をする場所を作ってみたらどうだろうか？という意見もありました。これについては、次回、詳しく説明する予定です。



この情報紙は、八代市ごみ対策課・次世代のためにがんばろ会・熊本高専八代キャンパス<上久保研究室>が協働で作成しております。ご意見がありましたら、次世代のためにがんばろ会(電話:32-5081(松浦))やWEB:<http://ganbarokai.com/>にお願い致します。みんなで八代市のごみ問題や環境問題を考えて、暮らしやすい街にいきましょう。

(参考文献) 本紙作成に際して、侯市環境モデル都市推進課が発行している「みなへら通信」を参考にさせていただきました。